



2022年4月4日

持続可能な社会に貢献する日本酸素ホールディングスグループの新しい取組み 「We enable a carbon neutral world」

日本酸素ホールディングス(株) (社長 CEO : 濱田敏彦) では「We enable a carbon neutral world」のスローガンを制定し、持続可能な社会の実現に貢献する取組みを強化してまいります。

日本酸素ホールディングスグループは、創業以来、産業ガスのエンジニアリング技術、ガス利用技術の研究・開発に取組み、その時々から社会から要請される課題に対するソリューションを提供してきました。今日、エネルギー転換に積極的に取り組んでおられるお客様に対して、当社グループが 100 年以上にわたって蓄積してきた技術と経験に基づいたガスソリューションを提供していくことで、カーボンニュートラルな社会実現に貢献することを目指します。

記

当社グループのビジョンは「私たちは、革新的なガスソリューションにより社会に新たな価値を提供し、あらゆる産業の発展に貢献すると共に、人と社会と地球の心地よい未来の実現をめざします。」であり、このビジョンに基づき、「The Gas Professionals」～ガスのプロフェッショナルとして、カーボンニュートラルに向けたガスソリューションの提供をより一層強化してまいります。

この取組みを進める 5 つの領域は以下のとおりです

- ① 酸素燃焼技術の活用～化石燃料の使用量と温室効果ガスの排出量を削減するとともに排ガス中の CO₂ 濃度を高めることにより効率的な回収を実現。
- ② 低炭素な水素の提案～経済性と環境インパクトのバランスを考え、最適な技術、利用可能な原料、および再生可能エネルギーを適切に組み合わせた低炭素な水素を製造、供給。
- ③ CO₂ 回収技術の提案～CO₂ の排出量、濃度等をもとに、最適な CO₂ 回収技術を提案。また、回収した CO₂ をお客様の別の生産プロセスや他の産業分野で利活用を促進。
- ④ サーキュラーエコノミーへの挑戦～回収された CO₂、金属くず、廃熱、排水処理場で発生する污泥、産業廃棄物、農業廃棄物、都市廃棄物を、産業ガスの技術と他の様々な技術を組み合わせ、再利用可能な資源に転換。
- ⑤ デジタル化への貢献～カーボンニュートラルな社会を支えるエレクトロニクス産業の発展に貢献するために、電子材料ガスや関連機器、サービスをグローバルに提供するとともに、技術開発を強化。

日本酸素ホールディングスは 2020 年 10 月に現在の持株会社体制になり、日本、米国、欧州、アジア・オセアニアの 4 つの拠点での産業ガス事業、そしてサーモブランドで展開する家庭用品の事業を行っております。グループの全メンバーが連携し、お客様の温室効果ガス排出削減を支援いたします。

日本酸素ホールディングスグループは、持続可能性が必須となる未来の産業界において、カーボンニュートラルな世界を可能にする開発への強い信念をもつとともに、このカーボンニュートラル戦略により、成長し、企業価値を高めてまいります。

以上

日本酸素ホールディングスグループのソリューションを紹介する特設ウェブサイト（英語）を準備しています。

carbonneutralworld.com

日本酸素ホールディングスグループは産業ガス、エレクトロニクス向けガス、医療用ガスの分野で世界第 4 位の企業グループで、日本、米国、欧州、アジア・オセアニアの 4 極にて 31 ヶ国で事業を展開しています。

また、サーモス事業は、世界 120 ヶ国以上にサーモスブランドの製品を供給しています。

1910 年に日本酸素合資会社として設立以来、当社グループは革新的なガスソリューションにより社会に新たな価値を提供し、あらゆる産業の発展に貢献すると共に、人と社会と地球の心地よい未来の実現をめざしています。

19,000 人を超える従業員とともに、当社は「The Gas Professionals」として「ガスで未来を拓く」という企業理念をもっています。

お問い合わせ先

日本酸素ホールディングス(株)

広報部

03-5788-8513

Nshd.Info@nipponsanso-hd.co.jp



NIPPON SANSO HOLDINGS

TAIYO NIPPON SANSO | MATHESON | NIPPON GASES